

シネマズライフ

2018年2月16日発行 第139号

<http://p-booklog.jp/users/rion-takagi>

たかぎ りおん
貴樹 諒音

映画の風景 日本の風景

最高裁判所

← 最高裁判所・東京駅



さて、ケンはジョージからの犯行の自撃者を殺す事を指示されるが「じじじと失敗！」しかし、偶然に最後には成功するが、オットーが「宝石の隠し場所を知っているケンを脅かし始める…。一方、アーチーを利用して、ハサウェイから宝石の隠し場所を聞き出すが…。

宝石をめぐり《裏いやつり》とねじよしの弁護士が右往左往。結局、証人がいないのにも関わらず裁判所での証言でジョージは有罪になる。裁判とはそういうもの。証言とはそのくらい神聖なものなのだ。

日本も多くの人達の最後の塔として最高裁判所がある。その仕事を十分にかけてほしいと思うのだ。

悪党のジョージは、愛人のワンドーと組み、宝石店から宝石を強奪。倉庫に隠し、メンバーはバラバラに。しかし、ワンドーとオットーは『兄妹』との触れ込みたつたが、実は恋人同士。密告電話をし、金庫から宝石を取るべく、金庫に宝物を残していったのだ。は用心なし、隠し場所を変えていた。金庫から宝物を知り、とその鍵を持ったのは、実所は、宝物だ。

『「ひんめじだいやと優しく奴ら」』といふ映画があった。『こんな映画だ。

『ワンダとダイヤと優しい奴ら』 1988年 アメリカ

製作総指揮 原作 脚本 出演：ジョン・クリーズ 原作 脚本：チャールズ・クライトン 製作総指揮：スティーブ・アボット
出演：ジェイミー・リー・カーティス ケヴィン・クライン マイケル・ペイリン

究極の自己中男を演じケヴィン・クラインの愛人ひとりは映画史上屈指で、彼はこの映画でアカデミー助演男優賞を受賞した。

コラム

日本人が日へ
行くかも」という性



1 東京湾の大根と漁船

10

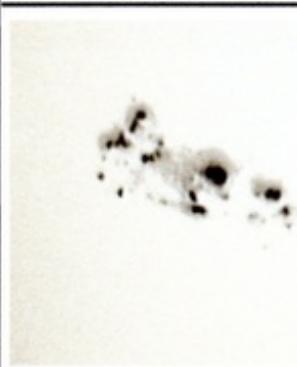
ウイキペディアを参考にさせていただきました。

【射能無害化研究】が先だよな。

去年は太陽の黒点が少なく
まったく無くなる時期もあつた
たそ。これは太陽の元気が
無くなつたという事で異常事
態だそうだ。

「そうなると、やつてくるのは『小氷期』、つまり寒い時期が増えるという事で、確かに数年前から段々寒くなってきてるような。」
「日本人が月へ行くかも…」
その前に人類が凍りつかないような研究が必要かもしない。

七



1 太陽の黒点

【最近の「これはお見事！」】

「赤色彗星俱楽部」

怪しげな『学説』を証明
映画ファン賞を、第10回

田辺・弁慶映画祭ではグラントプリ受賞してお

「Fアワード2017」で日活賞と
りへ意外な拾い物感満載。

シネマズライフ—cinemaz-life— 139号

<http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

著者：貴樹 諒音

メールアドレス cinemaz-life@movie.nifty.jp

著者紹介ブログ『明後日の憂鬱』

<http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/2012/01/post-bcc7.html>

【写真素材-フォトライブラリー】

の画像を使わせてもらっています。

『スター・チャンネル』

『マリー・アントワネット』

『ゴーストバスターズ』

映画の感想は現在・下記のサイトにアップしています。

ぜひ、ご覧くださいませ。

Yahoo!映画

rion takagiのMyムービー

<https://movies.yahoo.co.jp/my/profile-q.uFIUaEfCFw6D1cq3qb5A-->

※& 他にもいろいろやってます。(^^;) ※&

お世話になっているインターネットＴＶ

[netchannel KYO](#)

『オススメ犬映画』

<http://www.pet-c.net/column/movie/index.php>

犬の映画を紹介します。

感想はこちらのコメント欄かメールを頂けたら幸です。

cinemaz-life@movie.nifty.jp

電子書籍プラットフォーム：パブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社トウ・ディファクト